



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/01/18

研究課題名	特発性正常圧水頭症における症状改善のための臨床研究—アルツハイマー病理が疑われる患者に対するシャントの有効性・安全性に関して—
研究の対象	許可日～2023年1月に当院で特発性正常圧水頭症の治療を受けられる方
研究目的・方法	髄液検査でアルツハイマー病を併発している可能性のある特発性正常圧水頭症についてもシャント手術が有益であるかどうかを検証することを目的とします。 研究期間：許可日～2023年1月31日
研究に用いる試料・情報の種類	タップテスト後に廃棄される脳脊髄液・診断に用いるMRI/脳血流検査 治療前後の症状経過の評価
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者： 大阪大学大学院連合小児発達学研究科 行動神経学・神経精神医学寄附講座教授 森悦朗 〒565-0871 吹田市山田丘 2-15 TEL 06-6879-3051 FAX 06-6879-3059 Email: mori@mail.tains.tohoku.ac.jp 実施医療機関： 北野病院を含む、特発性正常圧水頭症手術を実施している35医療機関
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者：脳神経外科副部長 西田南海子 研究代表者：大阪大学大学院連合小児発達学研究科 行動神経学・神経精神医学寄附講座教授 森悦朗